

シューベルト作曲「魔王」日本語歌詞と解説 (練習問題)

シューベルトの「魔王」定期テストで80%以上得点するためのポイント

- 作曲家(シューベルト)・作詞者(ゲーテ)の名前と出身地を覚える!
- シューベルトの経歴を覚える
- 「リート」という言葉を覚える(とても良く出る!)
- 演奏形態を覚える
- 詩のストーリーを把握する
- 登場人物と特徴を覚える
- 曲に使われている工夫について理解する

シューベルト作曲「魔王」とは?基本情報をおさらい

「魔王」の基本データ

ドイツ語タイトル:Erkönig(エルケーニヒ)

作曲家:シューベルト

作詞者:ゲーテ

時代:ロマン派

曲の種類:リート

演奏形態:ピアノ(伴奏)と独唱

シューベルト「魔王」の日本語歌詞を確認しよう

テストでは、「このセリフは誰のものか?」というものも出ることがあるよ。

「魔王」のストーリー内容と、誰がどんなセリフをいうのか、把握しておこう!

登場人物は

「語り手・父・息子・魔王」の4人。

それぞれ後で詳しく解説するよ。



【語り手】 風の夜に 馬を駆(か)り 駆けりゆくものあり
腕にわらべおびゆるを しっかりとばかり抱けり
※わらべおびゆるをしっかりとばかり抱けり=子供を抱いて

【父】 ぼうや なぜ 顔かくすか

【子】 お父さん そこに見えないの 魔王がいる こわいよ

【父】 ぼうや それは さぎりじゃ
※さぎり=霧

【魔王】 かわいい ぼうや おいでよ 面白いあそびをしよう
川岸に花咲き 綺麗なおべべが たんとある
※おべべ=洋服 たんとある=たくさんある

【子】 お父さん お父さん 聞こえないの 魔王が何か言うよ

【父】 なに あれは 枯葉のざわめきじゃ

【魔王】 ぼうや 一緒においでよ 用意はどうにできてる
娘と踊ってお遊びよ 歌っておねんねも さしたげる
いいところじゃよ さあおいで
※おねんね=ねること さしたげる=させてあげる

【子】 お父さん お父さん それそこに 魔王の娘が

【父】 ぼうや ぼうや ああそれは 枯れた柳の幹じゃ

【魔王】 かわいや いいこじゃのう ぼうや じたばたしても さらってくぞ

【子】 お父さん お父さん 魔王が今 ぼうやをつかんで連れてゆく

【語り手】 父も心おののきつ 喘(あえ)ぐその子を抱きしめ
辛くも宿につきしが 子はすでに息絶(いきた)えぬ



シューベルト「魔王」テスト対策重要ポイント

シューベルトとゲーテについて覚えよう!



シューベルトが生まれたのは、オーストリアのウィーン郊外。

ゲーテが生まれたのはドイツのフランクフルト。

シューベルトの経歴について覚えよう!

シューベルトは15歳ころから作曲を始めたよ。「魔王」を作曲したのは18歳のとき。

シューベルトが亡くなったのは31歳。なんと600曲以上のドイツ語歌曲を作曲したんだ。そのため、「歌曲の王」と称されているよ。他の代表作は、「野ばら」や「ます」「未完成交響曲」などがあるよ。



シューベルトの肖像画を選ぶ問題が出ることもあるので、良く見ておいてね。



「リート」という言葉を覚えよう!【テストによく出る】

とにかくコレは覚える!!

「リート」

絶対出ると言っても
過言ではない

※ドイツ語の歌曲のこと



ぽっん..



演奏形態は

独唱とピアノ伴奏
歌う人は1人だけ!

リートとは、ドイツ語の歌曲のことなんだ。

「魔王」は、リートという曲の種類で、これはテストでもよく出るので絶対覚えよう!!

「魔王」の演奏形態を覚えよう

「魔王」の演奏スタイルは、独唱とピアノ伴奏。

独唱なので、歌う人は1人!!

「魔王」には、魔王や父、息子と語り手の4つの役が登場するけど、
1人の人が4つの役を全部歌うんだ。ここがポイント!

伴奏はピアノだけなので、オーケストラなどは登場しないので注意!!



「魔王」のストーリーを把握しよう

魔王のストーリー

1. 嵐の夜に、息子を連れた父が馬を走らせている。
2. そこに魔王があらわれ、息子が父に恐怖を訴えるが、父には魔王の姿が見えず、そのまま馬を走らせ続ける。
3. 家にたどり着いた時には、息子は亡くなってしまっていた…。

登場人物とそれぞれの特徴を覚えよう



登場人物それぞれの特徴を把握しよう!

語り手とは

語り手とは、「物語の説明をする人」。
「魔王」では、語り手は曲の最初と最後だけに登場するんだ。



最初では、「嵐の夜に父が息子を連れて馬を走らせている」という内容を伝えて、最後には、「息子はすでに息絶えていた」という内容を伝えているよ。

「魔王」は独唱なので、歌う人は1人。

なので、歌う人は「魔王」「父」「息子」「物語の説明」の4つの部分を1人で歌わなくてははいけない。

なので、声のトーンを変えて、4つの役を演じ分けているんだ。

それぞれの歌い方について、テストで出ることがあるので把握しておこう！

4つの役のそれぞれの歌い方

「語り手」のとき

物語の最初では、声の調子を変えることなく、たんと歌う。

最後に息子が亡くなってしまったことを伝える部分では、激しく歌う。

「息子」のとき

魔王が現れて恐怖を感じると、だんだんと声が高くなる。

「父」のとき

息子を落ち着かせるため、低い声で歌う

「魔王」のとき

最初は優しく、だんだんと脅すように歌う



息子が伝える内容について把握しよう!

息子は、物語の中で4回、父に魔王がいることを伝えようとするよ。

この息子が魔王を伝えるときの順番や内容についてテストで出ることが結構あるので注意してね。

息子が伝える4つの内容を順番にすると?

1. 魔王がいることを、「お父さん、そこに見えないの?」と伝える
2. 魔王の声ができるのに、「お父さん、聞こえないの?」と伝える
3. 魔王の娘が出てきて、「お父さん、それそこに魔王の娘がいるよ」と伝える
4. 魔王が腕を掴んできたので、「お父さん、魔王が今坊やをつかんで連れてゆく」と伝える

曲に使われている工夫について把握しよう!

工夫①「子」の旋律(メロディー)の変化について

歌い手が「子」の恐怖を表現するために、「声を高くしていく」のだけれど、実はストーリーが進むにつれて、子の旋律(メロディー)自体がだんだんと高くなっていっているんだ。

- 1回目:「ラ」から歌い出す
- 2回目:「シ」から歌いだす
- 3回目:「#ド」から歌いだす
- 4回目:「レ」から歌いだす

シューベルトが、子供の恐怖を表現するために、だんだん高い音を使っていっているのがポイントだよ。



工夫②ピアノの伴奏の3連符について

ピアノ伴奏での工夫



【3連符】

馬の走る様子を表現している

コレも良く出る!!

PP

【ピアノニッシモ】

とても弱く(ソフト)という意味。

語り手が物語をたんと伝える時のピアノ伴奏に使われる

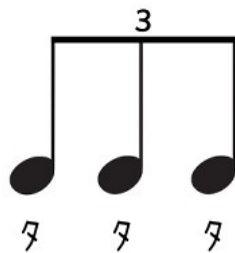
「馬が走る」と「3連符」は絶対覚えよう!

ピアノの伴奏では、「嵐の中を馬が走っている様子」や「不気味な様子」を表すために、工夫がされているんだ。

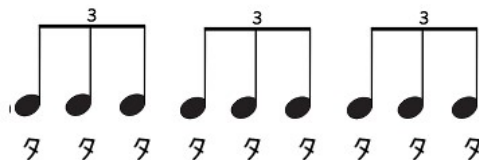
その工夫のひとつが「3連符」。

3連符とは

3連符とは、1つの音符の長さを「3つに分けて連続させている」ものなんだ。



例えば、左の3連符は♪(四分音符)を3つの♪(八分音符)に分けたもの。



シューベルトの魔王では、3連符を使って馬の走る様子が表現されているよ。



魔王で登場する3連符は、「四分音符」を3つの八分音符に分けているよ。
 「タタタ」「タタタ」「タタタ」「タタタ」
 となるので、リズム感が出て、まるで馬が走っているような表現ができるよね。

また、音が連続して上がって行って、また落ちていく
 「♪ソラシドレミ ♪レ ♪シ ♪ソ」
 という部分では、「不気味な様子」を表しているんだ。

工夫④ピアノ伴奏の強弱について
 また、ピアノは物語と一体となって表現しているのもポイント。

物語の初めでは、語り手は「たんと」と伝えるよね。
 なので、ピアノの伴奏もとても弱く演奏されるんだ。
 このとても弱く弾くことを伝えるために、楽譜には「pp(ピアノッシモ)」が使われている



Singstimme. Schnell. ♩ = 122.

Pianoforte.

Wer rei - tet so spät durch
Nacht und Wind? Es ist der Va - ter mit sei - nem

29-1

フィル

最初はf(強く)が使われている

pp (とても弱く) になる。

ここから語り手の歌

さらに魔王が息子を誘惑するはじめのとき、魔王はとても優しく歌うよね。

なので、ピアノ伴奏はさらにとっても弱く演奏される。

ここでは「さらにとっても弱く」弾くことを伝えるために、楽譜には「ppp(ピアニッシッシモ)」が使われるよ。

楽譜を読むのは難しい場合は、「ピアノ伴奏は、物語のシーンや登場人物のセリフに合わせて強弱が変わる」ということだけでいいので、理解しておこう。

「ピアニッシモ」もテストで出ることがあるので、覚えておこう。

(ピアニッシッシモまで出ることには少ないと思うけれど、余裕があったら覚えておいてね!)



中学音楽テスト「魔王」まとめ(まとめ)

★よく出るポイント★

- 作曲者はシューベルト(「歌曲の王」と称される)。
- 作詞者はゲーテ。
- シューベルトが18歳の時に作曲した。
- シューベルトが生まれたのはオーストリアのウィーン。
- ゲーテが生まれたのはドイツのフランクフルト。
- 曲の種類は「リート」。
- 演奏形態は独唱とピアノ伴奏。
- 語り手・息子・父・魔王が登場する。
- 3連符が使われている。
- ピアニッシモが使われている。
- 詩の内容、歌とピアノ伴奏が一体となっている。
- 登場人物に合わせて歌い方が変えられている。
- シューベルトの代表作は他に「野ばら」と「ます」などがある。



シューベルト作曲「魔王」定期テスト対策練習問題

年	組	番	名前
---	---	---	----

問1 魔王を作詞した人物の名前を答えなさい。

問2 魔王を作曲した人物の名前を答えなさい。

問3 問1の人物の生まれた国と町名を答えなさい。

問4 問2の人物の生まれた国と町名を答えなさい。

問5 問2の人物が魔王を作曲した年齢を答えなさい。

問6 問2の人物の代表作を、次の中から全て選びなさい。

ア:G線上のアリア

イ:交響曲第9「運命」

ウ:野ばら

エ:アイネ・クライネ・ナハトムジーク

オ:ます

カ:ボレロ

問7 魔王のような、ドイツ語の歌曲のことをドイツ語でなんと呼ぶか答えなさい。



問8 魔王の演奏形態について、次の中から正しいものを選び○でかこみなさい。

- ア: 女性と男性の2声と、ピアノ伴奏
- イ: 独唱と、オーケストラ
- ウ: 独唱と、弦楽4重奏
- エ: 独唱と、ピアノ伴奏
- オ: 4声と、ピアノ伴奏

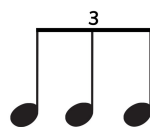
問9 魔王に出てくる4人の人物の声を全て答えなさい。

問10 次の歌い方は、それぞれどの人物の歌い方が答えなさい。

- ア: はじめは優しく、だんだんと脅すように歌う
- イ: 落ち着かせるように低い声で歌う
- ウ: はじめは たんと、最後は激しく歌う
- エ: 恐怖が強くなるにつれて高い声で歌う

- 【ア】
- 【イ】
- 【ウ】
- 【エ】

問11 「魔王」の中で、「馬が走る様子」を表すために使われている、次のような音符の名前を答えなさい。



問12 物語のはじめに、語り手が父を息子の様子を伝える場面を表現するためにピアノ伴奏は「とてもやさしく」弾くように指示するために使われる、次の楽譜の赤枠で囲まれている記号「pp」の名前を答えなさい。

The image shows a musical score for piano accompaniment. The score is in G major and 3/4 time. The piano part is in the bass clef. A red box highlights the dynamic marking 'pp' (pianissimo) in the first measure of the piano part. The vocal line is in the treble clef with the lyrics 'Wer rei . tet so spit durch'. There are also some faint watermarks and a small icon of a document on the right side of the score.

問13 息子が父に訴える次の内容を、登場する順番に並び替えなさい。

- ア:魔王の娘が現れ、「そこに魔王の娘がいる」と訴える
- イ:魔王の声が聞こえ、父には聞こえないのか?と訴える
- ウ:魔王の姿が見え、父には見えないのか?と訴える
- エ:魔王に連れ去られそうになり、腕を掴まれていると訴える

→ → →

問14 600曲以上のドイツ語歌曲を作曲したシューベルトのことを称してなんと呼ぶか答えなさい。



問15 次の歌(セリフ)は誰のものかそれぞれ答えなさい。

ア:ぼうや それは さぎりじゃ

イ:父もこころ おののきつ

ウ:それそこに 魔王の娘が

エ:川岸に花が咲き きれいな おべべがたとある

【ア】

【イ】

【ウ】

【エ】



シューベルト作曲「魔王」定期テスト対策練習問題(解答)

問1 ゲーテ

問2 シューベルト

問3 ドイツのフランクフルト

問4 オーストリアのウィーン

問5 18歳

問6 ウ・オ

【解説】アはバッハ、イはベートーヴェン、エはモーツァルト、カはラヴェルの作品。

問7 リート

問8 エ

問9 語り手・息子・父・魔王

問10 【ア】魔王

【イ】父

【ウ】語り手

【エ】息子



問11 3連符

問12 ピアニッシモ

問13 ウ→イ→ア→エ

問14 歌曲の王

問15 【ア】父
【イ】語り手
【ウ】子
【エ】魔王

